

FUKUROI

農業委員会だより

受け継ぐ技術、未来へつなぐ。
新たな担い手が育む、
袋井のクラウンメロン。



特集

- 農業委員会の委員が改選されました
農業委員・農地利用最適化推進委員をご紹介します。
- 農業委員会の活動紹介
農地と地域農業を支える委員の取り組みをご紹介します。



袋井市農業委員会

農業委員・最適化推進委員をご紹介します

前委員の任期満了にともない改選が行われ、農業委員 15 人と農地利用最適化推進委員 12 人に活動いただいております。任期は 2029 年 7 月 18 日までです。【役職・議席順（敬称略）】

農地利用最適化推進委員紹介

農地利用最適化推進委員会委員長



大石 衛
おおし まさもる
自治会
東同笠
経営作物
水稻・野菜

浅羽南地区を担当いたします。農業を取り巻く環境が大変厳しくなっている中、遊休農地の解消及び荒廃農地問題に向けて取り組んでまいります。

農地利用最適化推進委員会副委員長



井口 克彦
いぐち かずひこ
自治会
太田
経営作物
温室メロン

クラウンメロンの一大産地の中で、後継者不足や遊休農地の問題等、喫緊の課題が山積しております。皆様のご指導を賜りながら取り組んでまいります。



窪野 知則
くぼの ともり
自治会
上石野
経営作物
イチゴ

中東情勢により、農業も多大な影響を受ける中、農家の高齢化、後継者不足も続いております。それら諸問題を始め、地域農業の振興に取り組んでまいります。



鈴木 仁
すずき ひとし
自治会
下新池
経営作物
野菜

天候不順、農業資材の高騰により、農家の収入が激減しています。今後の後継者を増やすためにも、安定した収入が必要です。皆さんと取り組んでまいります。



松本 弘康
まつもと ひろやす
自治会
天神町
経営作物
温室メロン

袋井北地区を担当させていただきます。農業を取り巻く環境が激しく変化中、農地の有効利用に取り組み、農業振興につなげていきます。



藤原 鉄男
ふじわら てつお
自治会
不入斗
経営作物
水稻

袋井東地区の担当です。二期目で農地の有効利用と荒廃農地問題等、地域農業の課題に取り組んでまいります。



片桐 孝一
かたぎり こういち
自治会
萱間
経営作物
水稻

袋井市の農業の現状をしっかりと受け止め、地域農業の活性化、後継者問題、資材高騰といった諸課題に皆さんと共に考え、取り組んでまいります。



寺田 光男
てらだ みつお
自治会
上区
経営作物
水稻

袋井笠原地区の担当です。農家の減少、荒廃農地の増加など、担い手が安心して有効活用できる農地を地域と共に考え、取り組んでまいります。



村松 政行
むらまつ まさゆき
自治会
沖山梨
経営作物
水稻、野菜

農業を取り巻く環境が年々厳しくなる中、農家が減少しています。地域の皆様と荒廃農地などを有効活用しながら、農地保全に取り組んでまいります。



田中 秀和
たなか ひでかず
自治会
山の手
経営作物
水稻

浅羽北地区を担当します。農業を取り巻く環境が厳しさを増していく中で、農地の集積・集約化を推進し、農地を有効活用できるよう取り組んでいきます。



渥美 一路
あつみ かずみち
自治会
富里下
経営作物
温室メロン

浅羽西地区を担当します。水田に囲まれた地域です。農家の高齢化や後継者不足による荒廃農地問題を考えてまいります。



岡本 茂則
おかもと しげのり
自治会
梅山
経営作物
中国野菜

浅羽東地区を担当します。農家の高齢化、後継者不足の中、荒廃農地や環境問題等について地域の皆様と共に取り組んでいきたいと思ひます。

農業委員会


安間 啓一
あんな けいいち
自治会
太郎助
経営作物
水稻・麦

袋井市は特産品であるメロン・茶・米・野菜・果樹など多様な農産物を生産していますが、後継者不足と収益性の確保が課題です。未来の農業の発展に尽力してまいります。

会長 職務代理者


西村 淳子
にしむら あつこ
自治会
大谷
経営作物
茶

お茶業界をはじめ地域の活性化を目指し、『作る喜び』『販売の工夫』『魅力を伝える発信』を大切にします。豊かな自然を感じる地域づくりに貢献していきます。

農業振興部会長


村松 保男
むらまつ やすお
自治会
宇刈三沢
経営作物
温室メロン

地域農業を次の世代に引き継ぐため、目標地図を加えた地域計画が策定されました。有効な農地利用の推進を皆さんと共に考え取り組んでいきます。

農業振興部会長職務代理者


松本 芳廣
まつもと よしひろ
自治会
西区
経営作物
野菜

袋井市は水田や茶畑が緑豊かな地域環境を形成しています。農業の担い手育成やいっそうの農地の集積・集約、荒廃農地の活用を通じて地域農業の振興に努めます。



松田 真幸
まつだ まさゆき
自治会
菩提
経営作物
茶

袋井市はお茶の産地ですが、後継者不足や材料費の高騰等、さまざまな問題が山積しております。安心安全な農業が行えるよう、皆様の意見を聴き、共に取り組んでいきます。



鈴木 豊
すずき ゆたか
自治会
木原
経営作物
水稻

農業を取り巻く厳しい現状の中、農家の高齢化・後継者不足・耕作放棄地の増加等、さまざまな問題が山積しています。地域の皆さんの意見を聴き、農業振興に取り組めます。



湖東 隆
ことう たかし
自治会
中久能
経営作物
水稻

近年の情勢変化の中、地域計画に沿った農業振興を皆様と共に取り組んでいきます。また、農地法に基づく農地の権利移転・農地転用の適正な審査に努めます。



寺田 代子
てらだ のりこ
自治会
久津部西
経営作物
温室メロン

地域の担い手への農地集積や荒廃農地の発生防止・解消に取り組む、農業の発展のために尽力いたします。



三浦 裕喜
みうら ひろき
自治会
久津部東
経営作物
温室メロン

農家の高齢化、後継者不足等、農業環境は厳しい状況です。魅力ある地域の特性を活かした農業、農地の有効利用を皆さんと共に考え取り組んでいきたいと思ひます。



中條 文義
ちゅうじょう ふみよし
自治会
見取
経営作物
温室メロン

農業を取り巻く環境が年々変化する中、農地の有効利用、地域農業の活性化等、袋井市の魅力ある農業の推進と三川地区の活性化に取り組んでいきます。



藤田 敬子
ふじた けいこ
自治会
萱間
経営作物
—

自宅で実践している体験農園での経験を活かして農業の魅力を伝えとともに、一市民・一消費者の立場から農業振興に努めていきます。



樽松 政弘
くれまつ まさひろ
自治会
浅名
経営作物
温室メロン

農業従事者の高齢化や担い手不足、荒廃農地の増加が課題になっています。農地利用の最適化を推進し、意欲ある担い手への農地の集積や新規就農への支援を推進します。



袋井市農業委員会 会長 あいさつ
安間 啓一
袋井市農業委員会会長

袋井市農業委員会だより発行にあたりご挨拶申し上げます。

日頃より、農業委員会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、3 年ごとの改選により、7 月 19 日から新たな委員構成でスタートを切ることとなりました。

農業は、全国的に農業従事者の高齢化や担い手不足が共通の課題となっており、これに伴う荒廃農地の増加も顕在化しています。国外では、ホルムズ海峡をめぐる緊張が世界経済全体に大きな影響を与え、農業でも燃料や資材などに不足感が生じるなど、その環境は厳しさを増しております。加えて、地球規模で異常気象が叫ばれ、国内においても、身の危険を感じるほどの夏の酷暑や線状降水帯発生による豪雨被害などが毎年のように報道されております。

こうした中、私たち農業委員会においても、新規就農者が農地を確保する際、空き温室等の情報を提供するための調査や、10 年先の地域農業の将来像を示す「地域計画」について、市内 9 地区に設立された「地区農業推進委員会」において、地域農業関係者と協力し、2025 年 3 月の策定に関わるなど、次世代へ大切な農地を残すとともに活用し続けられるよう、さまざまな取組を進めてまいりました。また、異常気象が叫ばれる中、水田への一時貯留による水害の軽減など、農地の持つ多面的な機能からも農地保全の重要性を改めて感じているところです。

さまざまな課題はございますが、袋井市は温暖な気候に恵まれていることから、今もなお温室メロン、お茶、水稻をはじめとする農作物の生産適地であり、将来に期待が持てる地域と考えております。

終わりに、これまでの取組の重要性を改めて認識し、引き続き全力で取り組んでまいりますとともに、地域や農業者の意見を伺い、市農政課と情報を共有し、農業振興につなげる農業委員会の役目を十分に果たせるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



【下山梨上環境保全の会 × 袋井ハローこども園】 地域の園児と生き物調査

下山梨上環境保全の会では、用水路の修繕や草刈りなど地域の農地保全活動に取り組んでいます。その活動の一環として、地域のこども園と連携し、毎年生き物調査や田植え体験会等を実施しています。2026年度の生き物調査では、ハローこども園の園児を対象に、5月13日に開催しました。

園児たちは、普段身近にある田んぼにさまざまな生き物が生息していることの説明を受けると、虫かごの中の生き物に目を輝かせて興味深そうに眺めていました。

生き物調査を通して、農地が多様な生物の住みかになっていることや、農地を守ることが生物をはじめ、環境維持につながっていることを伝え、園児たちは農地の大切さを楽しく学びました。



生き物調査



田植え体験会

市内には、下山梨上環境保全の会の他にも、現在12組織が活動に取り組んでいます。その活動面積は市内耕作面積の約7割を占めています。

市では、農村環境の保全活動に対して「多面的機能支払交付金事業」により支援を行っています。活動組織では、この交付金を活用し、用水路の修繕や耕作がされなくなった農地の有効活用など、地域が抱える課題の解消に向けて主体的に取り組んでいます。

活動組織の名称

三川地区農地・水・環境対策推進協議会(三川地区)	村松西農地・水保全の会(村松西地区)	下山梨上環境保全の会(下山梨地区)
笠原三沢環境保全協議会(笠原三沢自治会)	浅羽一万石(浅羽、笠原、磐田市豊浜地区)	大日ほたるの里環境保全会(大日自治会)
なわて会(木原、土橋自治会)	いまい保全の会(今井地区)	アグリティ豊笠(豊沢、笠原地区)
沖山梨つぼみの田んぼ(沖山梨自治会)	宇刈三澤水と緑の会(宇刈三澤自治会)	
一本松の会(長溝自治会)	ひがし水土里の会(東1地区)	

詳細は、農政課農地整備係(0538-44-3217)までお問合せまたは、QRコードの読み取りをお願いします。

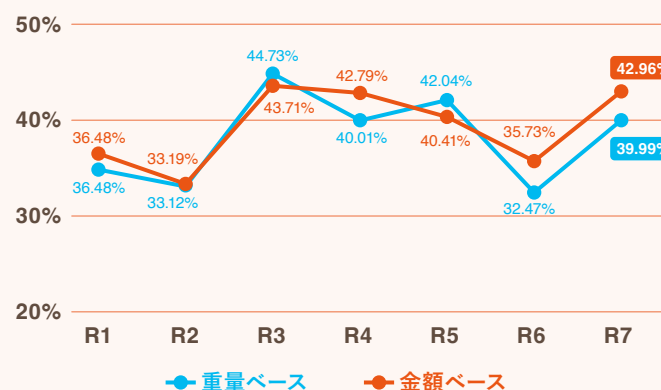


学校給食では地場産物の積極的な活用を推進しています

袋井市では、2007年から市内の小中学校に向けて「地産地消」をテーマにした給食を提供し、学校給食で地場産野菜を活用することにより食育の推進を実施しています。

学校給食では袋井産の野菜を1/3使用することを目標にしています

【学校給食における袋井産野菜活用率の推移】



市内小学生が、地場産物の収穫を体験し、収穫したものを給食で食し、体験を通じた学びにつなげています。地域で生産したものを地域で消費する「地産地消」の機会として、学校給食展で販売ブースを設けています。



さつまいもの収穫体験



チンゲンサイの収穫体験



学校給食展
(市内産野菜販売)

子どもたちに自分の作った野菜を食べて欲しい!という方は、是非おいしい給食課へお問い合わせください。

TEL 45-3883 住所 袋井市豊沢 2289-2

農業委員会の活動紹介

〈農業委員・最適化推進委員の活動〉

農業委員会とは？

農業委員会は、地方自治法および「農業委員会等に関する法律」に基づき設置された行政委員会です。農業委員と農地利用最適化推進委員により構成されます。農業委員会は地域の大切な農地を守り、未来に残すための活動を行っています。

主な仕事

農地の売買や貸借、農地転用に関する審査のほか、農地の利用状況調査や遊休農地の発生防止・解消に取り組んでいます。また、担い手への農地の集積・集約化や新たに農業を始める方への支援・農地と担い手とのマッチングなど、地域農業の発展に向けた活動も行っています。



農業委員会総会



利用状況調査

2025年度の取り組みについて

ご紹介します

◎空き温室、温室跡地、遊休農地の調査を行いました

農業委員会では、地域の農地を有効に活用し、需要にマッチした農地紹介や遊休農地の荒廃化を抑制するため、農地利用照会が多い「空き温室」「温室跡地」などの利用状況調査を実施しました。

委員が現地を訪問し、空き温室の状況や利用状況の確認を行い、所有者の皆さんから今後の活用意向について聞き取りを行いました。調査結果をもとに、活用が見込める農地や空き温室については、担い手への情報提供や、農地の有効利用につながるよう、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。



◎農地法第3条、4条、5条処理状況(2025年度)

	件数	面積
第3条許可(耕作目的の権利の設定・移転)	78件	221,600㎡
第4条(自己所有農地の転用)	14件	3,769㎡
第5条(転用目的の権利の設定・移転)	139件	67,064㎡

「袋井市産業振興計画」が策定されました

本年度から5年間(2026～2030年度)の「袋井市産業振興計画」が策定されました。

これまでの産業分野の個別計画(「工業振興計画」及び「観光基本計画」、「農業振興ビジョン」)に新たに「商業・サービス分野」を加え、一体的に統合することで、分野を越えた連携を強化し、一丸となって地域産業・地域経済の活性化を目指す計画です。



詳しくはこちらをご覧ください

しっかり積み立て、がっちりサポート。安心して豊かな老後を。

農業者年金に加入しよう！

あなたの老後生活への備えは十分ですか？
年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です！
老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です！

6つの農業者年金のメリットと特徴

①農業者の方なら広く加入できます。

- 年間 60 日以上農業に従事する 60 歳未満の方
- 国民年金の第 1 号被保険者(保険料納付免除者を除く)

※年間 60 日以上農業に従事する 60 歳以上 65 歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

②少子高齢時代に強い「積立方式・確定拠出型」の年金です。

- 保険料を支払っている方の数や年金を受給している方の数が変化しても、その影響を受けない財政的に安定した制度です。

③通常加入の場合、保険料の額は自由に決められます。

- 通常加入の場合、保険料は月額 2 万円(35 歳未満で政策支援加入の対象とならない方は 1 万円)から 6 万 7 千円までの間で選択できます。また、加入後は農業経営や家計の状況に合わせて、保険料の見直しがいつでもできます。

④終身年金です。

- 年金は終身受給できます。80 歳前に亡くなられた場合には死亡一時金が遺族に支払われます。

⑤税制面で大きな優遇措置があります。

- 支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。
- また、年金として受給する際も控除が適用されます。

⑥一定の要件を満たす方は保険料の国庫補助があります。

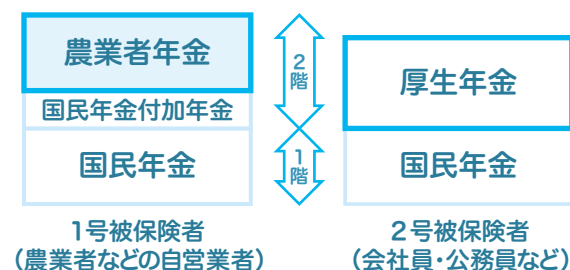
- 補助を受ける場合の保険料は月額 2 万円に固定されます。
- 最長 20 年間保険料の国庫補助が受けられます。



※保険料支払いによる節税効果の目安

課税対象所得	税率	加入者の支払った保険料に対する節税額		
		政策支援加入	通常加入	
		月額 1 万円 (年額 12 万円)の場合	月額 2 万円 (年額 24 万円)の場合	月額 6.7 万円 (年額 80.4 万円)の場合
195 万円以下	15.1%	18,000 円	36,000 円	121,000 円
195 万円超 330 万円以下	20.2%	24,000 円	48,000 円	162,000 円
330 万円超 695 万円以下	30.4%	36,000 円	73,000 円	244,000 円

年金制度(イメージ図)



詳しくは農業者年金基金のHPをチェック！

☆農業者年金のお問い合わせは☆

袋井市農業委員会(袋井市役所農政課内)
TEL44-3167 袋井市新屋一丁目1番地の1
(一社)静岡県農業会議 TEL054-294-8321
静岡市葵区大岩本町15-21

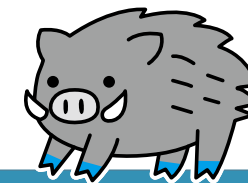


鳥獣害対策について

農作物の鳥獣被害を防ぐには… 工サ場を作らないことが基本！

鳥獣被害対策は、集落が一体となって取り組み、鳥獣にとって魅力のない地域とするため、次のことに注意しましょう。

- ◆野生動物は、集落にエサが無ければやってきません。
- ◆集落にきた野生動物がエサにありつければ、それは餌付けと同じことです。
- ◆農作物以外に、生ごみや放任果樹なども餌付けの要因になっています。



2026年度狩猟免許試験のご案内

【試験日】2027年2月21日(日) 午前9時から

免許種別	試験会場
わな猟	中遠総合庁舎(磐田市見付 3599-4)※定員あり
第一種銃猟、第二種銃猟	浜松総合庁舎(浜松市中央区中央 1-12-1)

申請方法

提出期限 2026年12月1日(火)から2026年12月25日(金)まで

提出先 静岡県中遠農林事務所 森林整備課
※窓口受付時間は、平日の午前8時30分～正午、午後1時～5時です。

お問合せ 静岡県中遠農林事務所 森林整備課 TEL:37-2301

参考ホームページ/2026年度狩猟免許試験 静岡県公式ホームページ
URL <https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/wild/1017684.html>



農地をお持ちの皆さまへ～知っておきたい農地の手続き～

農地の売買や農地転用には許可が必要です

農地の売買や農地を住宅や駐車場、資材置き場など農地以外の用途に利用する場合は、あらかじめ農地法に基づく許可が必要です。許可を受けずに転用すると、「違反転用」となり、工事の中止や現状回復などの措置を求められる場合があります。

農地の売買または利用法を変更する際は、必ず事前に農業委員会へご相談ください。



相続した農地は届出が必要です

農地を相続などにより取得した場合は、農業委員会への届け出が必要です。届出は農地を取得したことを知った日から概ね10か月以内に行うこととされています。忘れずにお届けください。

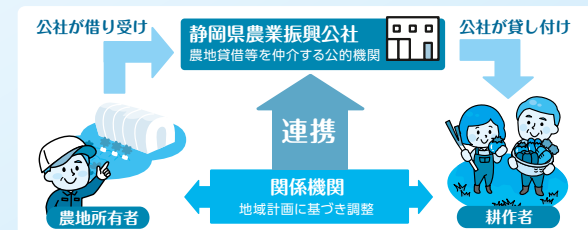
※2024年4月の法改正により、相続登記は義務化され、土地を相続した場合は、相続を知った日から3年以内に登記を行う必要があります。



農地の貸し借りは農地バンクをご活用ください

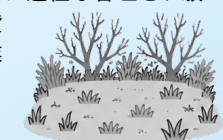
「農地を貸したい」「農地を借りて経営規模を拡大したい」とお考えの方は、農地バンク(農地中間管理事業)をご活用ください。

貸し手のメリット：賃借料を確実に受け取ることができ、契約終了後、農地は確実に戻ります。
借り手のメリット：経営規模の拡大や集約化ができ、賃借料の支払いは、公社1か所だけで済みます。



遊休農地の適正管理をお願いします

遊休農地を放置すると、雑草や樹木の繁茂で害虫や有害鳥獣を呼び、周辺の採光や通風を悪くして営農に影響します。また、一度、荒廃してしまった農地を回復するには時間と費用がかかるため、所有者の皆さまに適正な管理をお願いします。耕作継続が難しい場合や貸借・売買を検討される際は、農業委員会までご相談ください。



農地に関する手続きについて不明な点がありましたら、農業委員会事務局へお問い合わせください。

袋井市農業委員会(袋井市役所農政課内) TEL:44-3167



袋井市農業委員会HP

～クラウンメロンを次世代へつなぐ～

袋井市の特産品であるクラウンメロンの生産現場では、高齢化や後継者不足により生産者が減少し、生産量の確保などクラウンメロンの産地維持が課題となっています。そこで、クラウンメロン支所と市が連携し、後継者の指導・育成を支援する『袋井市クラウンメロン経営継承支援事業』を実施しています。
クラウンメロン農家の経営継承をすべく、日々、栽培技術を学んでいる2組をご紹介します。

長倉さん・西田さんの経営継承

後継者 長倉幸斗さん・前職 漁協職員

継承のきっかけは？

もともと農業、特にメロン栽培に興味がありました。転職を考えていた際に袋井市内でガラス温室を見かけ、そのときの気持ちを思い出し、メロン栽培に挑戦したいと考えるようになったのがきっかけです。

継承に向け日々努力されていますが、その中で「うれしかったこと」、「苦労していること」をお聞かせください。

現在は温室1棟の水やりを任されており、天候に応じた水量調整の難しさを感じています。水やりひとつで味やネット（網目）の入り方が変わってしまうなど、メロンは非常に繊細な作物ですが、自分が手がけたメロンのできが良かったときはうれしかったです。

経営継承後の目標は？

いつか品評会に出品できるレベルのメロンを作れるよう、技術を磨いていきたいです。



指導者 西田聖司さん

継承にあたり、苦労したことは何ですか？

本人の成長につなげるため、栽培方法をどのように教えるか、どの段階で任せるかの見極めが難しいです。

読者に一言お願いします。

長倉さんに続き、若い方にもメロン栽培に興味を持ってもらい、就農者が増えることを期待しています。

鈴木さん・丹羽さんの経営継承

後継者 鈴木将仁さん・前職 リフォーム業

継承のきっかけは？

前職でお客さんとして丹羽さん（現指導者）と出会ったことがきっかけです。もともとメロン栽培に興味はあったのですが、丹羽さんが後継者を探していると聞き、市の制度を使って第三者継承ができることが分かったので、挑戦しようと決めました。

継承に向け日々努力されていますが、その中で「うれしかったこと」、「苦労していること」をお聞かせください。

天候を考えながらメロンに水やりをするのですが、まだ思ったようなメロンにたどり着けず苦労しています。他にも、作業効率を良くするなど、理想のメロンが作れるよう努力を続けていきたいと思っています。

読者へ一言お願いします。

私は他業種からの挑戦ですが、家族が農家でなくても、本制度の活用により第三者でも経営継承できるので、クラウンメロンの栽培に興味がある方は挑戦して欲しいと思います。他業種出身でも農業に挑戦する若手が増えて欲しいですし、みんなで農業を盛り上げていきたいです。



指導者 丹羽孝宏さん

継承を決めた経緯を教えてください。

後継者が見つかっておらず、今後ハウスを有効活用できないのはもったいないと感じていました。メロン栽培をやりたい人がいればハウスも活用でき、双方にとって良いと考えて後継者を探していたところ、鈴木さんに出会い継承につながりました。

後継者に期待することは？

いいメロンを作る人が周りにいます。生産者同士で情報交換をして切磋琢磨し、いいメロンを作っていって欲しいと思います。

地域の技術と若い力が結びつき、クラウンメロンの未来が繋がっていくことを期待しています。
長倉さん・西田さん、鈴木さん・丹羽さん取材にご協力いただきありがとうございました。

問い合わせ窓口一覧 袋井市役所産業経済部農政課〔市役所2階〕

農地活用推進係 (農業委員会事務局)	☎ 44-3167	農地法・農地転用、荒廃農地対策、市民農園など
農業振興係	☎ 44-3133	農業・畜産の振興、鳥獣保護・被害防止、狩猟、農業制度資金、担い手農家の育成など
農地整備係	☎ 44-3217	農業用施設整備、農業生産基盤整備、農業用水・ため池、排水機場など
地籍調査係	☎ 44-3360	地籍調査、街区基準点使用承認など

◎2026年10月1日から袋井市役所の窓口開庁時間(電話対応も含む)が午前9時から午後4時までに変更となります。

対象施設:袋井市役所、浅羽支所、袋井市教育会館、袋井市総合健康センター、袋井市防災センター
変更によりご不便をおかけすることもあるかと存じますが、引き続き市民サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◎袋井市



FUKUROI_NOGYOU

袋井市農業振興会では市内で栽培される農産物のPRに加え、開催予定のイベント情報などを随時公開中！
「フォロー」や「いいね」をお待ちしています♡

